

「令和7年度 森林土木関連事業者との意見交換会」を開催しました

【森林整備課】

令和8年3月5日（木）、森林土木工事の円滑な実施に向け、各種の情報提供を行うとともに、事業者の皆様から国有林へのご意見等を伺うため、森林土木関連事業者等を対象とした意見交換会を開催しました。



挨拶する上口局長

当日は、近畿中国森林管理局大会議室とWeb会議システムを併用する形で開催され、合計で32の事業者の皆様にご参加いただきました。

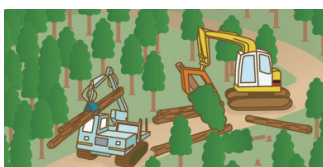
意見交換会では、当局からの事業の発注見通し、ICT技術の活用事例、国有林の位置をwebで確認できる国有林ビューア、林野火災予防に係る注意喚起等の情報提供を行いました。また、事業者の皆様からは日頃の事業実行に当たっての疑問点等に関するご意見やご要望をいただき、当局が円滑な事業を推進していくうえで貴重な情報を得ることができ、有意義な意見交換を行うことができました。



Web会議システムを併用する形の会場の様子

近畿中国森林管理局では、事業者の皆様からいただいた意見をしっかりと検討し、確実な工事の実施に引き続き努めてまいります。

今回の意見交換会の概要や資料については当局のホームページに掲載を予定していますのでご覧ください。



「近畿中国森林管理局 第2回 緑の守り手認定事業者」への認定証の授与式を開催しました。

【治山課】

令和8年3月5日（木）、近畿中国森林管理局において、「近畿中国森林管理局 第2回 緑の守り手認定事業者」への認定証の授与式を開催しました。

授与式では、プラチナグレードとして認定された株式会社泉組、太田建設株式会社に上口局長から認定証の授与を行いました。



太田建設代表、上口局長、泉組代表

また、認定者の皆様からは、認定を受けたことを励みに、引き続き地域の安全・安心に貢献できるよう励んでいきたいとお言葉をいただきました。



授与式の後、局長室で歓談の様子

近畿中国森林管理局では、引き続き、地域の守り手である森林土木事業者の皆様から「選ばれる森林土木」に向けた取組を継続してまいります。

なお、シルバーの認定事業者の皆様には、最寄りの各森林管理署長等から認定証を授与することとしています。（ゴールドの認定事業者は該当なし）

## シカ被害対策に関する現地検討会を開催しました。

【広島森林管理署】

令和8年3月4日(水)、広島市安芸北区的押手山国<sup>おしてやま</sup>有林において、シカ被害対策をテーマとして現地検討会を開催しました。



現地検討会開会の様子

検討会には県・市の獣害担当者や林業事業者など約50名が参加し、鋼製防護柵のほか、従来の樹脂製ネット防護柵や単木保護管などを見学いただき、今後のシカ被害対策について意見交換を行いました。

各地でシカの増加に伴う林業被害が問題となっていますが、生育の途中で樹皮を剥がされたことが原因となって樹木内部に腐れが発生し、伐採後の収益に大きな影響が発生するケースが見られます。

シカ被害対策としては、植栽した苗木の食害を防止するために樹脂製ネットのシカ防護柵が設置されますが、耐用年数は数年程度とされていることから、こうした従来の防護柵では植栽から伐採まで数十年間にわたって剥皮を防止することは困難です。

これに対して、鋼製ネットを使用した防護柵は耐久性が高く、10年以上にわたって被害を防ぐことが可能であると考えられますが、広島県内では農地にしか設置実績がありませんでした。そのため、広島森林管理署では県内で初めてとなる林業用の鋼製防護柵を令和7年度に設置し、剥皮被害に対する有効性について検証を進めてまいります。



設置した林業用の鋼製防護柵を見学する様子

## 令和7年度七里御浜防風林GG作戦を実施しました

【三重森林管理署】

令和8年2月28日(土)、「七里御浜<sup>しちりみはま</sup>松林を守る協議会」により七里御浜<sup>しちりみはま</sup>国有林内の3会場（熊野市会場、御浜町会場及び紀宝町会場）で「令和7年度七里御浜防風林GG作戦」が開催されました。本イベントは、平成5年度から地域住民参加形式で「松くい虫抵抗性クロマツ」苗木の植樹や防風林周辺の清掃活動を行っており、今回で29回目の開催となりました。



紀宝町会場の植栽の様子

当日は快晴のなか、3会場合わせて約130名の地域の方々に参加いただき、各会場80本ずつ計240本の「松



熊野市会場の植栽の様子

くい虫抵抗性クロマツ」苗木を植栽し、会場周辺や海岸のごみ拾いも行いました。参加者からは、「今後もこうした活動を行っていききたい」「とてもいい経験ができた」「この松林を守り育てていきたい」などの声をいただきました。

今回の植栽では、近年の猛暑により苗木が枯れるのを防ぐため、苗木の周りにワラを敷き込みました。

三重森林管理署では、地域の皆様の思いが込められた苗木が立派なクロマツになり、未来の世代へその思いが繋がっていきけるようにこれからも大切に育ててまいります。



御浜町会場の集合写真